台湾総統サプライズ登場

台北 松山城南高生らと交流

台湾の蔡英文総統が4日、台北市の総統府を修学旅行で訪れた松山城南高校（松山市）の生徒約70人の前にサプライズ登場して「台湾と総統府にようこそ」と笑顔で語りかけ、一緒に記念写真を撮った。総統府は相互理解促進のためとして、日本からの修学旅行の呼び込みに力を入れている。

台湾の総統府で記念写真に納まる蔡英文総統（前列左から2人目）と松山城南高校の生徒＝4日、台北市（共同）

制服姿の生徒らが正面ホールで総統府幹部から説明を受けていたところ、蔡氏が突然現れ、生徒らは驚きの歓声を上げた。蔡氏は笑顔で「こんにちは」と日本語であいさつ。蔡氏と握手した加藤大和さん（16）は「（総統が）突然来たのでびっくりしました。初めての台湾で一番の思い出になりました」と話した。

総統府によると、今年は11月現在で約1500人の修学旅行生が総統府を参観した。関係者は「自由で開かれた台湾を知ってもらうため、新たな参観コースの整備も図っていく」と話した。